

**事務事業マネジメントシート**  
**(兼)予算編成資料・実施計画資料**

22年度事業 事後評価  
 作成日 H 24 年 2 月 17 日作成

<b>事務事業名</b>	櫛形山県民の森遊歩道管理事業	<input type="checkbox"/> 実施計画事業	<b>所属部局</b>	農林商工部	<b>単位番号</b>	6009
			<b>所属課室</b>	農林振興課	<b>課長名</b>	野田栄志
<b>基本政策</b>	IV 快適で心のかよいあう都市づくり	<input type="checkbox"/> 実施計画事業	<b>所属担当</b>	森づくり担当	<b>担当者名</b>	清水 久
				会計	<b>名称</b>	款
<b>政策</b>	19 自然環境の保全と活用	<input type="checkbox"/> 実施計画事業	<b>事業区分</b>	項	<b>目</b>	細目
				01	一般	0 6 0 2 0 2 0 2 0 1 0
<b>施策</b>	32 自然と共生する地域づくり	<input type="checkbox"/> 実施計画事業		<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業	<input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業	
				<input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業	<input type="checkbox"/> 補助金交付事業	
<b>事業期間</b>	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)	<b>法令根拠</b>	<input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他の事業	<input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金		
<b>事業の内容</b> 事業の概要	事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 県民の森は市民や県民の癒しの場として多くの方に利用されている。また、学校林は学習の場としても活用されている。その中で安全かつ有意義に散策してもらうため遊歩道の維持管理を行う事業。 除伐(草刈等)事業。(年2回予定)	事業費の主な内訳 (22年度) 項目(細節) 金額(千円) その他委託料 1,095 不動産借上料 50 計 1,145				

## 1 現状把握(DO)

### (1) 事務事業の目的と指標

<b>①活動</b>	県民の森遊歩道及び学校林内の草刈実施
22年度活動実績	県民の森遊歩道及び学校林内の草刈実施
23年度活動予定	県民の森遊歩道及び学校林内の草刈実施
<b>②対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等</b>	* 櫛形山県民の森の自然
<b>③意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていくのか、どのように変えるのか)</b>	* 櫛形山県民の森遊歩道利用者の増加と安全性が保たれる。
<b>④上位目的(どのような結果に結び付けるのか)</b>	* 自然と共生する地域づくりが図られる。

<b>⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない</b>	
名称	単位
ア 整備日数	日
イ 回数	回
<b>⑥対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない</b>	
名称	単位
ア 県民の森面積	ha
イ 游歩道延長	km
<b>⑦成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない</b>	
名称	単位
ア 游歩道利用者数	人
イ 苦情件数	件
<b>⑧上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない</b>	
名称	単位
ア 美しい自然環境保全	数値
イ	

(2) 事業費・指標の推移		<b>単位</b>	21年度 (決算・実績)	22年度 (決算見込・実績)	23年度 (予算・目標)	24年度 (次年度計画・目標)	25年度 (計画・目標)	26年度 (計画・目標)	最終 年度 (トータルコスト・目標)
年間トータル	事業費	国庫支出金	千円						
		県支出金	千円						
		地方債	千円						
		その他	千円						
		一般財源	千円	1,148	1,145	1,131	1,131	1,131	
		事業費計 (A)	千円	1,148	1,145	1,131	1,131	1,131	0
人件費	正規職員従事人数	人							
	延べ業務時間	時間							
	人件費計 (B)	千円	0	0	0	0	0	0	0
	(A)+(B)	千円	1,148	1,145	1,131	1,131	1,131	1,131	0
活動指標		ア 日	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	
		イ 回	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	
対象指標		ア ha	7.0	7.0	7.0	7.0	7.0	7.0	
		イ km	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	
成果指標		ア 人							
		イ 件	0.0	0.0					
上位成果指標		ア 数値	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	

### (3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	合併前より実施されており、県民の森、伊奈ヶ湖周辺が森林の癒しの場や市の学校林の学習の場になっており、利用者の安全のため実施してきた。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べどう変化しているか?また、今後の予測は?	5年前に比べ周辺の整備が行き届いてきている。癒しの場として安全に利用できるようになってきた。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	毎年実施していることから、住民また県民より整備状況に対し評価をいただいている。森林浴の場所として健康維持に結びつくとの評価もいただいた。

### (4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	「取り組みしている」⇒【内容】 <input checked="" type="checkbox"/> 「取り組みしていない」⇒【理由】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	遊歩道の草刈の徹底、歩道両側の整備を拡張し実施した。
③ H 22年度に実施した改革改善の内容	遊歩道の草刈について特に入り口周辺は幅広く実施した。また、歩道への石などの散乱、木の階段の腐食箇所の確認と整備を行う。

事務事業名	櫛形山県民の森遊歩道管理事業	所属部	農林商工部	所属課	農林振興課
-------	----------------	-----	-------	-----	-------

## 2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 登山者や観光客が県民の森に多く訪れている、のことから森林浴や癒し効果は大きいと思われ上位目的に結びついている。
	②公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？民間やNPOに委ねることは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 市が県より借地しており、市として整備しなければならない。また、県民の森としての位置づけがあり市が行うことは妥当である。
	③維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 利用者への安全を確保するための事業の継続は、自然と共生する地域づくりへ結びつくので維持継続は妥当。
有効性評価	④成果の向上余地 事務事業のやり方・進め方を変えることで成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 現状の自然を維持することが大きな成果の向上に繋がる。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓)  <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】  <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 自然はすぐに荒れてくるため、最低限の整備を毎年しなければ荒地になってしまい樹木育成にも影響がでる。  <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 整備しないと荒廃していくため、目的が達成出来ない。(雑草や倒木等により)
効率性評価	⑦事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 事業費は最低にて実施しており削減は出来ない。
	⑧人件費の削減余地 成果を下げず人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 森林整備単価は県の単価表(低賃金)により実施している。
	⑨受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 市民が憩う場所の整備である。

## 3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	森林の持つ効果を求めて、幅広い世代の利用者が多く、今後も遊歩道の整備を継続して行く必要がある。
②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)…複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																							
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果)																							
<input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果)																							
<input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)																							
(2)改革改善案について	<table border="1"> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成 果 水 準</th> <th>向 上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維 持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低 下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>※ 廃止・休止の場合は記入不要</p>			コスト水準					削減	維持	増加	成 果 水 準	向 上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維 持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		低 下	<input type="checkbox"/>		
		コスト水準																						
		削減	維持	増加																				
成 果 水 準	向 上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																				
	維 持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																					
	低 下	<input type="checkbox"/>																						
(4)改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策	(5)事務事業優先度評価結果																							
① ② ③	成果優先度評価結果 (8)  コスト削減優先度評価結果 (6)																							